カードリーダー / ライター

MCR-8U/U2

ユーザーズマニュアル

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 **に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。**

次の動作マーク .... ➘次へ **に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。**

文中の用語表記

- **本書では、コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア™、SDメモリーカード、マルチメディアカード、“メモリースティック”、“メモリースティック Pro”、“xD-ピクチャーカード™”を合わせて「メモリーカード」と表記しています。**
- **文中[ ]で囲んだ名称は、ダイアログボックスや操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。**
- **本書では、Microsoft社Windows98 Second EditionをWindows98SE、Windows Millennium EditionをWindowsMeと表記しています。**

本製品の特長

● コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディアTM、SDメモリーカード、マルチメディアカード、“メモリースティック”、“メモリースティック PRO”、“xD-ピクチャーカードTM”(以後、これらを合わせて「メモリーカード」と表記します)のデータの読み書きが可能
デジタルカメラやパソコンで作成したデータを、USBポートを持つパソコンへ簡単に移行できます。

⚠注意
- SDメモリーカードとマルチメディアカードは、同時には使用できません。
- コンパクトフラッシュとマイクロドライブは、同時には使用できません。
- “メモリースティック”と“メモリースティック PRO”は、同時には使用できません。
- スマートメディアTM、“xD-ピクチャーカードTM”は、同時には使用できません。
- マイクロドライブは消費電力が大きいため、使用しているUSB環境によっては正常に動作しないことがあります。また、マイクロドライブと他のメモリーカードを同時には使用しないでください。

● USBポート(タイプA)に接続可能
USBインターフェースの採用により、パソコンへの接続が簡単です。

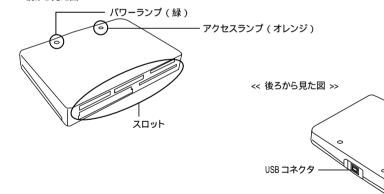
● 本製品を、USB2.0で規定されているHSモード(最大転送速度480Mbps理論値)で使用するには、弊社製USB2.0インターフェース(またはUSB2.0に対応したパソコン本体)が必要です。

パッケージの内容

パッケージには次のものが梱包されています。万一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

●MCR-8U/U2(本体) 1台

●USBケーブル 1本

●ユーティリティCD 1枚

●MCRシリーズセットアップシート/保証書 1枚

※ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

セットアップのながれ

本製品のセットアップ手順は次のとおりです。

周辺機器→パソコンの順に電源スイッチをONにし、OSを起動する

▼

ドライバをインストールする Windows　【P2】 Mac OS　【P2】

▼

パソコンに本製品を接続する【P5】

ドライバのインストール

ドライバ(本製品を動作させるために必要なソフトウェア)をインストールします。

Windows

Windowsをご使用の方は、別紙「MCRシリーズセットアップシート」を参照してドライバをインストールしてください。

Mac OS

Mac OS X(10.1.2以降)をご使用の方は、そのまま本製品をパソコン本体のUSBポートに接続してください。ドライバをインストールする必要はありません。

Mac OS 8.6〜9.2.2をご使用の方は、次の手順でドライバをインストールしてください。

1 **付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットします。**

2 **CD-ROM内の[Install MCR-8U/U2]をダブルクリックします。**
本製品のインストーラーが起動します。
以降は、画面のメッセージに従ってインストールをすすめてください。

以上でドライバのインストールは完了です。

次へ パソコンに本製品を接続します。【P3「使いかた」】

使いかた

使用時の注意

■Windows・Macintosh共通の注意

● パソコンおよび本製品は精密機器です。別紙「MCRシリーズ　セットアップシート」の「安全にお使いいただくために必ずお守りください」の記載内容を必ず守ってください。

● パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や各種設定方法は、各機器のマニュアルを参照してください。

● デジタルカメラで撮影したデータをパソコンで開く場合、デジタルカメラの機種によっては専用のソフトウェアが必要になります。詳しくは、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

● メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマット(初期化)してください。本製品を使用してフォーマットすると、デジタルカメラによっては使用できなくなることがあり ます。フォーマット方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

● 本製品は、著作権保護機能に対応しておりません。

● 本製品はメモリーカード専用です。メモリーカード以外は使用しないでください。

● 次のようなときは、事前に本製品からメモリーカードを取り出してください。取り出さないと、エラーメッセージが表示されたり、メモリーカードが認識されなくなることがあります。そのような現象が見られる場合は、本製品をUSBポートに接続し直してください。
  - パソコンを起動したり、再起動するとき
  - スリープモードにするとき
  - 長時間パソコンを使用しないとき(※)

    ※ 長時間パソコンを使用しない場合、自動でスリープモードになることがあります。詳細は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

■Windowsでの注意

● メモリーカードに対してスキャンディスクを実行する場合は、[スキャンディスクの詳細オプション]で[無効な日時データ]のチェック(✓)を外してください。チェック(✓)をつけたままスキャンディスクを実行すると、メモリーカード内のデータが読み出せなくなります。

● WindowsXP/2000でメモリーカードをフォーマットする際は、以下の点に注意してください。
  - コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。制限つきアカウントでログオンすると、メモリーカードをフォーマットできません。
  - [FAT]形式でフォーマットしてください。[NTFS]形式や[FAT32]形式では、正常にフォーマットできない場合があります。

  メモ　詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。

■Macintoshでの注意

● 本製品は、MacintoshではUSB1.1機器(最大転送速度12Mbps)として動作します。

● 本製品はパソコン本体のUSBポートに接続してください。キーボード側のUSBポートに接続すると、正常に動作しないことがあります。パソコン本体のUSBポートに空きがない場合は、パソコン本体 → USBハブ → 本製品と接続してください。

● メモリーカードは初期化しないでください。初期化する(または初期化しようとする)と以下のような現象が発生します。

・MacOS 9.0〜9.2.2をご使用の場合、1GBのマイクロドライブを初期化できません(初期化が終了しなくなります)。

・MacOS 9.0〜9.2.2で初期化した場合、他の機器で使用する際に使用できる容量が少なくなります。

メモ ・減少する容量は、ご使用の環境によって異なります。(1MB程度減少することがあります)

・メモリーカードは通常、初期化しなくても使用できます。

● Mac OS Xでは、メモリーカードを初期化できません。

● Mac OS 9.0.2〜9.0.3では、USB機器を接続しているとパソコンが起動しないことがあります。このようなときは起動後に接続するか、Mac OSのバージョンを9.0.4以降にアップデートしてください。

本製品の接続

次の図のように本製品をパソコン(または USB ハブ)に接続します。

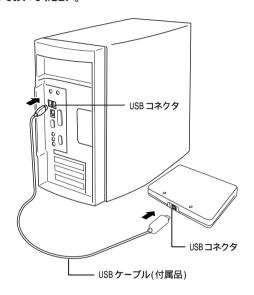
⚠注意 • **Windows2000(SP2以前)/98SE/98およびMac OS 8.6〜9.2.2をご使用の方は、本製品を接続する前に、ユーティリティCDよりドライバをインストールしてください。先に本製品を接続してしまった場合は、本製品を取り外してインストールを中断し、再度ドライバをインストールしてください。上記以外のOSでは取り付けてそのままご使用できます。**
【別紙「MCRシリーズセットアップシート」】

メモ
• 本製品は、パソコンの電源スイッチがONになっているときも取り付け／取り外しできます。
• Windowsをご使用の場合でパソコン本体にUSBポート(タイプA)が装備されていない場合は、別売の弊社製USB2.0インターフェースを取り付けておいてください。

1 **周辺機器(本製品を除く)→パソコンの順に電源スイッチをONにします。**

2 **パソコンのUSBコネクタに付属のUSBケーブルを接続します。**

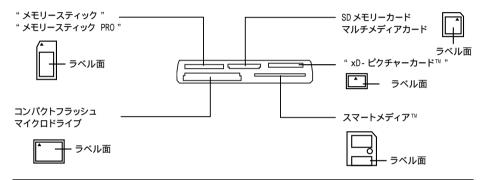
3 **本製品のUSBコネクタにUSBケーブルを接続します。**

以上で接続は完了です。

メモリーカードの出し入れ

● メモリーカードの挿入

ラベル面を上に向け、本製品のスロットに水平に挿入してください。

⚠注意
- 向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーカードが破損するおそれがあります。
- SDメモリーカードとマルチメディアカードを同時に使用することはできません。
- コンパクトフラッシュとマイクロドライブを同時に使用することはできません。
- “メモリースティック”と“メモリースティック PRO”を同時に使用することはできません。
- スマートメディア™と“xD-ピクチャーカード™”を同時に使用することはできません。

<< 正面から見た図 >>

⚠注意 アクセスランプ(オレンジ)が点灯/点滅しているときは、以下のことをしないでください。メモリーカード内のデータやメモリーカードが破損したり、パソコンが停止したりするおそれがあります。
- メモリーカードを取り出すこと。
- メモリーカードのアクセス中に、別のメモリーカードを取り出すこと。
- 空いているスロットに別のメモリーカードを挿すこと。

● メモリーカードの取り出し

アクセスランプが消灯していることを確認し、下記取り外し手順を行った後、手で取り出します。

⚠注意
•アプリケーションがメモリーカードを使用しているときは、終了させてから取り出しを行ってください。
•Windowsの場合は、[マイコンピュータ]内のメモリーカードが挿入されているドライブアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[取り出し]をクリックしてください。エラーメッセージが表示されたときは、アクセスランプが10秒以上消灯していることを確認してから、[OK]をクリックしてください。その後、メモリーカードを取り出します。
•Macintoshの場合は、メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてから取り出してください。そのまま取り出すと、エラーメッセージが表示されます。

メモ “xD-ピクチャーカード™”のスロットは、スイッチ式になっています。取り出す際は、いったんカードを奥まで押し込んでください。

ファイル操作

本製品に挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、コピー、削除、フォーマット（初期化）ができます。

⚠注意 • フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にハードディスクやフロッピーディスクなどにコピーしてください。

• メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。本製品を使用してフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

● Windows

本製品を接続すると、［マイコンピュータ］にメモリカードの名前、または［リムーバブル ディスク］が4つ追加されます。

このうち、1つ目がコンパクトフラッシュ/マイクロドライブ、2つ目がスマートメディアTM/“xD-ピクチャーカードTM”、3つ目が“メモリースティック”/“メモリースティック PRO”、4つ目がSDメモリーカード/マルチメディアカードです（ドライブ名は使用環境により異なります）。

⚠注意 •アイコンが追加されていない場合はP13「困ったときは」を参照してください。

•MS-DOSプロンプト上からのファイル操作（フォーマットやコピーなど）は、行わないでください。

● Macintosh

メモリーカードを本製品に挿入すると、デスクトップにマウントされます。

本製品の取り外し

パソコンの電源がONの状態で本製品をパソコンから取り外す際は次の手順で取り外します。

● Windows98SE/98、Macintoshの場合

アクセスランプ（オレンジ）が消灯していることを確認してから取り外してください。

⚠注意 • アクセスランプ（オレンジ）が点灯/点滅しているときは、本製品を取り外さないでください。本製品やメモリーカードが故障する恐れがあります。

• Macintoshの場合は、すべてのメモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップし、すべてのメモリーカードを本製品から取り出してから、本製品を取り外してください。

● WindowsMeの場合

1

タスクバーのステータス表示領域に表示されているアイコン をクリックします。

メモ　アイコン が表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2

USB ディスク - ドライブ (F:) の停止
USB ディスク - ドライブ (E:) の停止
USB ディスク - ドライブ (H:) の停止
USB ディスク - ドライブ (G:) の停止

本製品をクリックします。
※「ドライブ(E:),(F:),(G:),(H:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

3　「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックします。

4　メニューから4つのドライブ全て消えるまで1～3の手順を実行します。

5　本製品をパソコンから取り外します。

以上で本製品の取り外しは完了です。

● WindowsXP/2000の場合

1

タスクバーのステータス表示領域に表示されているアイコン または をクリックします。

メモ　アイコン または が表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:, G:, H:, I:) を安全に取り外します

「USB大容量記憶装置デバイス」(本製品の製品名が表示されている場合があります)をクリックします。
※「ドライブ(F:,G:,H:,I:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

3　「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックします。

4　本製品をパソコンから取り外します。

以上で本製品の取り外しは完了です。

ドライブアイコンをズバリ表示するには

通常、MOドライブやカードリーダーをパソコンに接続すると、[リムーバブル　ディスク]として認識されます。これらの機器を複数台接続した場合、すべて[リムーバブル　ディスク]と表示されてしまうため、ドライブが判別しにくくなることがあります。
本製品では、「接続したドライブが分からない」といった問題を防ぐためにユーティリティCDを添付しました。付属のユーティリティCDからドライバをインストールすると、本製品は[マイ　コンピュータ]での表示が、メモリーカードの名称(またはメモリカードのアイコン)に変更されます。

メモ

- WindowsXP/Me/2000(ServicePack3以降)をご使用の方で、上記の機能を利用する場合は、付属のCD-ROMからドライバをインストールしてください。インストール手順は、Windows2000(ServicePack2以前)/98SE/98と同じです。
  【別紙「MCRシリーズ　セットアップシート」】
- Windows2000(ServicePack2以前)/98SE/98、Mac OS 8.6〜9.2.2をご使用の方は、ドライバのインストール時に上記の機能もインストールされています。改めてインストールする必要はありません。
- MacOS Xをご使用の方は、この機能はご利用いただけません。
- WindowsXP/2000では、本製品の[マイコンピュータ]での表示が変わらないことがあります。このようなときWindowsXPでは、本製品を接続し直してください。Windows2000では、[表示]-[最新の情報に更新]をクリックしてください。

ドライバのアンインストール

ドライバが不要になったときは、次の手順で削除します。

Windows

1 [スタート] − [設定] − [コントロールパネル] を選択します。

2 [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

3 MCR-8U/U2の文字が含まれている項目を選択し、[追加と削除]をクリックします。

以降は画面のメッセージに従ってアンインストールしてください。

以上でドライバのアンインストールは完了です。

Macintosh

1 起動ドライブのアイコン をダブルクリックします。

2 [システムフォルダ] - [機能拡張] の順にダブルクリックします。

3 以下の2つのファイルを削除してください。

- MCR-8U/U2 Driver
- MCR-8U/U2 Shim

4 パソコンを再起動します。

以上でドライバのアンインストールは完了です。

画像や音楽を楽しむ（WindowsXP/2000/Me/98SE）

本製品に付属のコニカ サウンドピクチャーディスクは、お試し版のためサポート対象外となります。弊社およびコニカフォトイメージング社へのお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

本製品付属の「コニカ　サウンドピクチャーディスクお試し版」を使用すれば、次のことを楽しむことができます。

- 画像をBGM付きスライドショーで表示する。
  ※サウンド再生ソフトのないPCではBGMは再生できません。
- 画像を一覧で表示する。
- 画像をe-メールする。
- 画像を加工する。

メモ　インストールするには、簡単セットアップから[コニカ　サウンドピクチャーディスクお試し版のインストール]を選択し、[開始]をクリックしてください。使いかたについては、画面に表示されるメッセージに従ってください。

※「インターネットで注文する」を利用するには、コニカ　オンラインラボ工房をインストールしておく必要があります。インストールしていない場合、[すすむ]をクリックすると、「コニカオンラインラボ工房が見つかりませんでした」と表示されます。

● ソフトウエア動作環境

パソコン	DOS/V機(OADG仕様)、NEC PC98-NXシリーズ・PC-9821/9801シリーズ
OS	WindowsXP/2000/Me/98SE
CPU	Pentium MMX200MHz以上を推奨
メモリ	64MB以上を推奨
ハードディスク	最低限150MB以上の空き容量で動作可能(ただし、300MB以上の空き容量を推奨)。
ディスプレイ	SVGA(800X600)以上、32,000色以上
サウンド	Windows WSS1.0/2.0互換のサウンドカード
必要な周辺機器	CD-ROM、スピーカー
ソフトウェア	インターネットエクスプローラー4.01 sp2以上がインストールされていること MP3プレイヤーソフト(Windows Media Player 7.1など)がインストールされていること

・メール送信する場合：メール送信可能なプロバイダに加入していること。

● コニカサウンドピクチャーディスクに関するその他のご注意、免責事項

1．スライドショーの保存及び呼び出し機能

保存したスライドショーは、ご使用のパソコンでのみ呼び出すことができます。また、メモリーカードからの画像を使ったスライドショーを呼び出し再生する場合、そのメモリーカードが挿入されていることが必要です。

2．画像データの保存及び呼び出し機能

1)本ソフトウエアにて選択した画像データまたは加工編集した画像データを任意の場所に保存する場合、保存されるファイル形式は、JPEG形式のみとなります。

2)本ソフトウエア上で呼び出すことが可能な画像ファイルは、本ソフトウエア上で呼び出すことが可能が画像ファイルは、JPEGファイル形式のみとなります。その他のファイル形式の画像を呼び出すことはできません。

3．印刷機能

1)本ソフトウエア上で選択した画像データを、お客様がお持ちプリンタなどで出力する場合、印刷後の印刷領域、プリント品質は、お持ちのプリンタユーティリティの設定に依存します。

2)お客様がお持ちのプリンタ機種によっては、ユーティリティ上の設定通りに印刷できない場合があります。

3)メモリーカードなどの中の画像から、より高画質のプリントをお求めになる場合、コニカオンラインラボでのインターネットプリント注文をお薦めします。高画質の銀塩写真プリントができます。

4．ソフトウエアのバージョンアップ

本ソフトウエアについては、今後バージョンアップする可能性もあり、スマートバージョンアップ機能(旧バージョンのアンインストールなしにバージョンアップする機能)が搭載されておりますが、万が一、前記のスマートバージョンアップができない場合は、旧バージョンをアンインストールした後に本ディスクをセットし、インストールを行ってください。

5．その他

本ソフトウエアを使用した結果、パソコンへ影響が発生した場合でも弊社は一切の責任を負わないものとします。

画像データを写真注文する

本製品に付属のコニカ　オンラインラボ工房は、オンラインラボサポートセンターにてサポートを行います。

【オンラインラボサポートセンター】
電話番号:0120-201-990
E-mail:info@konica-lab.net
ホームページ: https://www.konica-lab.net/

本製品付属の「コニカ　オンラインラボ工房」を使用すれば、次のことを楽しむことができます。

・そのままプリント
お客さまがお手持ちのデジタル画像を使って、高画質かつ安価な銀塩写真プリント「そのままプリント」を注文することができます。

・ポストカード&手作りプリント
多彩なテンプレートデザインとデジタル画像を組み合わせて、オリジナルなポストカードやカレンダーを作ることができます。

・オンラインアルバムへ保管
お客さまがお手持ちのデジタル画像を「コニカオンラインラボ」の「オンラインアルバムサービス」に保管することができます。

メモ　インストールするには、簡単セットアップから[コニカ　オンラインラボ工房のインストール]を選択し、[開始]をクリックしてください。使いかたについては、画面に表示されるメッセージに従ってください。

● ソフトウエア動作環境

OS	Windows 95/98/Me, Windows NT4.0 SP3以上, Windows2000/XP
CPU	Pentium以上(Pentium120MHz以上推奨)
メモリ	32MB以上(64MB以上推奨)
ハードディスク	120MB以上の空き容量を持つハードディスク
ディスプレイ	SVGA(800×600)以上、32,000色以上

・ネットプリント注文、画像保管する場合:インターネット接続環境にあること。

困ったときは

一般的なトラブル

アクセスランプが点灯 / 点滅しない

原因	対処
USBコネクタが正しく接続されていない	USBコネクタを接続し直してください。
USBポートに十分な電流が供給されていない	USBハブを使用する場合は、ACアダプタが接続できるタイプ(セルフパワー型)のUSBハブを使用してください。ACアダプタが接続できないタイプ(バスパワー型)のUSBハブでは、電力が不足することがあります。 また、USBハブをカスケード接続した場合も電力が不足することがあります。この場合は、パソコン本体またはセルフパワー型のUSBハブに直接接続してください。

Windows でのトラブル

本製品を接続しても認識されない /[マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク](または各メモリカードの名前)が表示されない

以下の原因が考えられます。

・ドライバのインストールに失敗している。

・USBポートが「使用不可」に設定されている。

「ドライバのアンインストール」(P10)を参照してドライバを削除した後、「MCRシリーズセットアップシート」の手順で再度ドライバをインストールしてください。WindowsXP/2000/Meの場合は、以下の操作も行ってください。

1 [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択します。

WindowsXPでは、スタートメニュー内の[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択してください。

2 [デバイスマネージャ]をクリックします。

WindowsXP/2000では、[ハードウェア]の中の[デバイスマネージャ]をクリックします。

3

[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]に表示されている項目を確認します。
WindowsXP/2000では、USB(Universal Serial Bus)コントローラの項目を確認します。

次のページへ続く

本製品のアイコンに「!」がついている場合

1

「USB大容量記憶装置デバイス」を右クリックし、[削除]を選択します。

2 パソコンから本製品を取り外します。

3 Windows2000(ServicePack2以前)の場合は、本製品のドライバをインストールします。【別紙「MCRシリーズセットアップシート」】

4 本製品をパソコンに接続します。【P5「本製品の接続」】

以上で設定は完了です。

本製品のアイコンに「×」がついている場合

■WindowsMeをご使用の方

1

「USB大容量記憶装置デバイス」を右クリックし、[プロパティ]を選択します。

2

①[デバイスの使用]の[このハードウェアプロファイルで使用不可にする]のチェックマーク（✓）を外します。

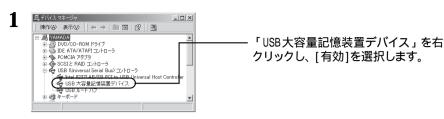
②[OK]をクリックします。

以上で設定は完了です。

次のページへ続く

■WindowsXP/2000をご使用の方

1

「USB大容量記憶装置デバイス」を右クリックし、[有効]を選択します。

以上で設定は完了です。

[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]または[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の項目が表示されていない場合

BIOSでUSBポートが無効に設定されています。USBポートを有効に設定してください。設定方法は、パソコンメーカーにお問い合わせください。

メモリーカードにアクセスすると、「デバイスの準備ができていません。」と表示される

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない	メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。 【P6「メモリーカードの出し入れ」】

スロットに挿したメモリーカードが認識されない

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない	メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。 【P6「メモリーカードの出し入れ」】
ドライバが正しくインストールされていない	付属CDよりドライバをインストールしてください。 【P2「ドライバのインストール」】

Macintoshでのトラブル

メモリーカードがマウントされない

ドライバが正しくインストールされていない	正しい手順でドライバをインストールしてください。【P2「Macintosh」】
メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない	メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。【P6「メモリカードの出し入れ」】
FileExchangeがインストールされていない	DOS/Windowsフォーマットのメモリーカードを使用するには、FileExchange（Mac OS付属）がインストールされている必要があります。［アップルメニュー］－［コントロールパネル］を選択し、FileExchangeがインストールされているかどうか確認してください。FileExchangeの詳細は、MacOSヘルプを参照してください。

メモリーカードを取り出すとエラーメッセージが表示される

メモリーカードの取り出しかたを誤った	メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップする前にメモリーカードを取り出すと、「現在このメディアは使用中です。」と表示されます。メモリーカードを取り出す前には、必ずメモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてください。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)をご参照ください。

インターフェース	USB Specification Rev.2.0
転送速度（理論値）	最大480Mbps(60MByte/sec)(※)
電圧	5V±5%
消費電流	最大500mA（本体のみ）
動作環境	温度：5～40℃　湿度：30～80%(無結露)
外形寸法	102(W)×17(H)×73(D)mm　(突起/ケーブル含まず)
重量	109g

※ **本製品をUSB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps理論値）で使用するには、別売の弊社製USB2.0インターフェース（またはUSB2.0に対応したパソコン本体）が必要です。また、Macintoshをお使いの場合は、USB1.1（最大転送速度12Mbps理論値）になります。**

メモ

- **Windowsの場合、本製品のドライバが正常にインストールされると、[デバイスマネージャ]に以下のデバイス名が追加されます。**
- **デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。**

WindowsXP:　[スタート]メニュー内の[マイコンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック

Windows2000:　デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック

WindowsMe/98SE/98:　デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック → [プロパティ]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック

<table>
<tr><td rowspan="3">WindowsXP/2000</td><td>USB（Universal Serial Bus）コントローラ</td><td>USB大容量記憶装置デバイス</td></tr>
<tr><td>ディスクドライブ</td><td>MELCO CF CARD Reader
MELCO MS CARD Reader
MELCO SD CARD Reader
MELCO xD/SM Reader</td></tr>
<tr><td>記憶ボリューム</td><td>汎用ボリューム（4つ）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">Windows Me</td><td>ディスクドライブ</td><td>MELCO CF CARD Reader
MELCO MS CARD Reader
MELCO SD CARD Reader
MELCO xD/SM Reader</td></tr>
<tr><td>ユニバーサルシリアルバスコントローラ</td><td>USB大容量記憶装置デバイス</td></tr>
<tr><td>記憶装置</td><td>USBディスク（4つ）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Windows98SE/98</td><td>ディスクドライブ</td><td>MELCO CF CARD Reader
MELCO MS CARD Reader
MELCO SD CARD Reader
MELCO xD/SM Reader</td></tr>
<tr><td>ハードディスクコントローラ</td><td>MELCO INC.MCR-8U/U2(SYS)
MELCO INC.MCR-8U/U2,6U/U2(PDR)</td></tr>
</table>